



東部の四季

こんな処にこんな花

忙しい日々ですが、ほんのひと時、自然に目を向けては如何でしょう。遠くに行かなくても、ご近所を歩く。季節の移ろいが感じられて、地域への親しみや新しい発見があるかも知れません。

はなみずき

発行
東部区民活動センター
運営委員会
〒164-0011
中野区中央 2-18-21
TEL 3363-0631
FAX 3363-0632

2016. 3. 15 第 20 号

写真は約 1 年間にわたり、公園、道路、路地など公共の場所で撮影した東部地区の花々です。

- 注
- ・季節(春夏秋冬)はおおよその開花期間。
 - ・植物名は通称で表示。
 - ・植物名の後の()内は撮影場所。
 - ・撮影：山口竜弥

春 A 桜(神田川), B つつじ(桃園川緑道), C 金糸梅(桃園川緑道), D はなみずき(東部区民活動センター前), E こぶし(神田川遊歩道)
夏 F 向日葵(谷戸運動公園), G あじさい(桃園川緑道), H 立葵(東中野図書館前), I 朝顔(桃園川緑道), J 薔薇(中央 1-2)
秋 K 薔薇(桃園川緑道), L 野朝顔(堀越学園付近), M つわぶき(桃園川緑道), N 黄花コスモス(田替橋付近), O 紫御殿(末広橋付近)
冬 P 梅(宮前公園), Q 水仙(ハーモニースクエア), R 八つ手(ハーモニースクエア), S 椿(宮前公園付近), T 雪柳(宮前公園付近)

コラム

なかま

山口 竜弥 中本一町会長



『想定外』

この言葉は、辞書には載っていない。それほど思いがけない事が起きたこと。いろいろな体験をしてきたが、なぜか望んではいないのにトップに就かされて、その会の運営を任されることになってしまったこと。第一の想定外は、町会の青年会の会長になったこと。第二は東部地区委員会の委員長に就いたこと。第三は、町会長に指名されてしまったこと。周りは高齢であったり、病気を患っていたりして、消去法でいくと残りは自分一人となってしまう、いやおうなしに役を受けるしかなかった。町会として今後は人材不足で悩ましいところである。

現在に至るまで生きて来たことが最大の想定外(昭和 15 年生)。生きていくことは、日々新しいことの体験であり、前例のないことの連続。二度と同じことは体験できない、突き詰めて考えれば生きていくのはたった今でしかない。その積み重ねで年を取り、前に進む以外なし。誰が言ったか忘れてしまったが、「人生は筋書きのない一幕もののドラマである」は、確かにそうであると思う。ただ「暗転」はある、寝て起きれば又新しい世界が広がる。すべて想定外のこと。何時まで生きるかは神のみぞ知ること。人により長短はある、この世に生かされていると感じる。子供のころ、一度死にかけているのでそう感じる。

東部の〇〇 第19回
青梅街道にも歴史がある

いつも何気なく歩いている青梅街道、みなさんは何を思い行き来していますか？ 普段は、交通量が多く渋滞している環境に悪い道路と感じている方もいらっしゃるかと思います。そんな身近な道ですが、意外と古い歴史があるんですよ！

天正 18（二五九〇）年、徳川家康の江戸入城に伴い、荒れていた城の修復に使う石灰を青梅の成木と小曾木村から運ぶため、家康の命を受けた大久保石見守長安が新しい道を開きました。そのころは、石灰道とか成木往還といわれていました。江戸中期の絵図や紀行文には「青梅街道」の記述も見られます。

当時は、一俵3斗5升（80 kg）の石灰を一頭の馬に二俵ずつ乗せ、60頭の隊列を組んで途中四か所の宿駅で馬馬引継ぎ（リレー方式）をしながら、成木から50 kmほど離れた江戸城に運びました。宿駅は表川村（青梅）、箱根ヶ崎（瑞穂町）、田無村、中野村で、この宿駅に各々60頭の馬を常時準備していました。中野村の宿駅は宝仙寺辺りに在ったようですが、はっきりとはわかりません。

このおかげで、現在の青梅街道が出来、青梅のほうはチャンとした道がなかったのが整備されて甲府まで行けるようになりました。ここを通過して、江戸市中へは野菜が、帰りに肥料となる下肥が運ばれました。また、武州御岳詣の参詣路としても利用されたため、中野村にも街道沿いにいろいろな店が出来て大いに賑わいを見せました。近代になると、この道は、運輸交通路や参詣道としてだけでなく、生活道路としても発展しました。大正 10（一九二一）年には路面電車（西武軌道、後に都電杉並線）新宿～荻窪間が開通し、後、営団地下鉄の新宿～新中野駅間開通に伴い都電は廃止され、代わりに都バスが穴を埋めました。昭和 37（一九六二）年には新宿～荻窪間が全面開通し、交通と経済の要路としてその重要度はますます大きくなりました。しかし交通渋滞という問題も引き起こしました。

こんな歴史を紐解きながら、暖かな日差しの下、中野坂上の交差点で、あるいは宝仙寺の境内で、往時に想いを馳せるのも面白いかもしれませんね。



昭和 30 年代の中野坂上の様子



明治末期から大正初期 中野坂上坂下の様子

地域サロンをご紹介します

なるべく近所で気軽に出かけ、おしゃべりしたりお茶を飲んだりしたいわ！という声にこたえて、東部地区でもいくつかのサロンが開かれています。少しご紹介しましょう。

《町会で開催》

『宮一サロン』

昨年七月から始まったばかりのホヤホヤの会です。お茶とお菓子をいただきながら、楽しくおしゃべりしたり、町会・地域の情報やぐらしに役立つ講座なども企画しています。申し込みは不要です。ぜひお越しください。

主催 … 宮一会 女性部

活動日時 … 毎月第二木曜日

午後一時半～

活動場所 … 都営中央二丁目アパー

ト一階集会所

参加費 … 一〇〇円

参加対象 … 宮一会の方

『サロン ひまわり』

二〇一五年十一月設立

お茶とお菓子を頂きながら気軽に

に集まれる場所、

又顔見知り同志で

の楽しいおしゃべ

りが出来る場所

です。住民同志の良

き関係の輪が広ま

ることさらに絆

を深めて、当町会

で進めている支え



あい活動に繋げて行けたらと願っています。

主催 … 東一東町会

活動日時 … 毎月一回 午後一時半

～三時（日程は町会掲示板でお知らせします）

活動場所 … 町会の東中野会館

参加費 … 一〇〇円 会費なし

参加対象 … 原則東一東町会員 70 歳

以上の方

《社協で開催》

『まちなかサロン なでしこ』

布巾に図案を描き、色とりどりの刺繍糸で縫っていきます。楽しくおしゃべりしながら元気を維持する為活動しています。

布巾の売上金で、

国際交流協会、イ

ーストウエスト日

本語学校等に文房

具等のプレゼント

をしたり、地域貢献・社会貢献をしています。

主催 …

… 社会福祉法人

中野区社会福祉協議会

活動日時 … 毎週火曜日

午後一時半～五時

活動場所 … 宮二町会集会所

参加費 … 一〇〇円

参加対象 … 高齢者（現在 10 名）

いかがですか？ どの集まりも楽しそうですね。まずは町会などに希望を伝えるのもいいかもしれませんね。みなさんのお近くでもサロンを開いてみませんか？



ご存知ですか？

山手通りを一回の青信号で渡りきれない、という声をときどき聞きます。我が家のお年寄りもその一人。青信号の時間延長を警察に要望したところ、今すぐ

できる手段として教えてもらったのがこれ。

（音響用押しボ

タンと書いてあります）



これは青信号を知らせる音が出るだけでなく、青の時間が延長されるそうです。「視覚障害の方だけでなく高齢の方など大いに使ってもらいたい」と警察からの伝言です。みなさんも、困ったときに利用してみてはいかがでしょうか。

―編集後記―

小学校の大先輩から頂いた色紙です。

「ぼけない五か条」

一 仲間がいて、気持ちの若い人

二人の世話を良くし、感謝のできる人

三 ものを良く読み、よく書く人

四 よく笑い、感動を忘れない人

五 趣味の楽しみをもち、旅の好きな人

いかがですか？ この五か条

高齢者に今年仲間入りする私、東部のボランティア等で微力ながら活動させていただいています。私のまわりにはこれを実践している素敵な方が多勢

いらっしやいます。そして生き生きと楽しく活動しています。

私も皆様をお手本に、人の為ではなく自分自身の為にも笑顔で頑張りたく

思います。

『はなみずき』に、みなさまの御意見を

お寄せしております。

（Y・S）

集会所抽選日 5月分3月22日（火）

6月分4月18日（月） 7月分5月16日（月）

次号は6月発行予定です。